分析機器部門講習会シリーズ

PCR からキャピラリー電気泳動(CE)までシームレスに Bio-Fragment Analyzer 「Qsep Ultra」デモ設置のご案内

・PCR から電気泳動まで自動化、作業者の差を減らし高分解 1~4bp を実現

試薬調整 PCRに必要な試薬を混合しサンプルを調整する

PCR サーマルサイクラーにてPCRを実施

アガロースゲルの作成 アガロースを量り取り、溶かして型に流し込み固める 電気泳動サンプルの調整 PCR産物にローディングバッファーを混合する

Qsep Ultra PCRとキャピラリーゲル電気泳動

サンプルのアプライ サンプルをアガロースゲルのウェルに入れる

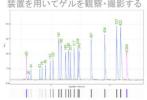
泳動槽準備 泳動槽にバッファーを入れアガロースゲルを設置する

電気泳動 泳動槽に電気を流して泳動する

Qsep Ultraに試薬をセットしランする

ゲルの染色 エチジウムブロマイドなどの試薬で染色する

ゲルの撮影 装置を用いてゲルを観察・撮影する



*分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

時】 2025年11月26日(水) 10:00~17:00 2枠 2025年11月27日(木) 9:00~17:00 2枠

2025年11月28日(金) 9:00~16:00 2枠

[対 象】 PCRと電気泳動を用いた研究をされており、 作業の手間と時間を削減したい方

【会 場】 医系研究棟 3 号館 4 階 実習室

【定 員】 6グループ(1グループあたり合計8サンプルまで)

【申込期間】 11月19日 (水) 17:00まで ※デモ期間中に空きがあれば当日対応も可能です

【申込方法】 以下のURLよりお申し込みください。

https://forms.office.com/r/MYVvWuizn4

医学教育研究支援センター分析機器部門

担当: 丸井

お問合せ先

内線: 2403 / 5779

Email: marui.moeko.c3[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp

(送信の際は[at]を@に変えてください)

申込時にいただいた個人情報は、「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。 詳しくは、ホームページをご参照ください。 https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html



